

「Appier Group 株式会社 2022 TCFD レポート」の一部訂正について

2023年8月14日付にて公表いたしました「Appier Group 株式会社 2022 TCFD レポート」につきまして、記載内容に一部誤りがございましたので、下記の通り訂正いたします。訂正箇所には、下線を付して表示しております。

記

(訂正前)

指標と目標

2022年度に当社グループは日本、台湾、韓国、シンガポールを含む世界各地の主要拠点のスコープ1、2、3をカバーする温室効果ガスに関する調査を完了し、総排出量は下表の通り1,436トンでした。温室効果ガスの主な排出源は、物品・サービスの購入で全体の61.5%を占め、次いで電力の購入が32.5%を占めました。現段階では、主にスコープ2の温室効果ガス削減に焦点を当てています。

2022年度 Appier の温室効果ガスインベントリ		
排出源	2022 (t-CO2)	総排出量に 占める割合
スコープ1排出量の合計	<u>86.4</u>	<u>6.0%</u>
冷却装置	<u>86.4</u>	-
スコープ2排出量の合計	466.1	<u>32.5%</u>
電力調達	466.1	-
スコープ3排出量の合計	883.5	<u>61.5%</u>
物品・サービスの購入	883.2	-
水の消費	0.3	-
総排出量	<u>1,436.0</u>	100%

(訂正後)

指標と目標

2022 年度に当社グループは日本、台湾、韓国、シンガポールを含む世界各地の主要拠点のスコープ 1、2、3 をカバーする温室効果ガスに関する調査を完了し、総排出量は下表の通り 1,501.5 トンでした。温室効果ガスの主な排出源は、物品・サービスの購入で全体の 58.8% を占め、次いで電力の購入が 31.0% を占めました。現段階では、主にスコープ 2 の温室効果ガス削減に焦点を当てています。

2022 年度 Appier の温室効果ガスインベントリ		
排出源	2022 (t-CO2)	総排出量に 占める割合
スコープ1排出量の合計	<u>151.9</u>	<u>10.1%</u>
冷却装置	<u>151.9</u>	-
スコープ2排出量の合計	466.1	<u>31.0%</u>
電力調達	466.1	-
スコープ3排出量の合計	883.5	<u>58.8%</u>
物品・サービスの購入	883.2	-
水の消費	0.3	-
総排出量	<u>1,501.5</u>	100%

以上